

TYPE OF INDUSTRY



中小企業・地域経済



町工場の技

モノづくりを支える

167

ハルツは創業40年を越えるプレス金型の専門メーカーだ。コピー

ハルツ

の金型を製造する。コーティングするための下処理である磨き加工（写真）は地味な作業だが、若手職人が手間をかけて仕上げる大事な製造工程の一つだ。鉄と鉄がこすれる時の摩擦力を減らすこ

金型仕上げ研磨、若い目で丹念に

とで金型の滑りが良くなる。

技術者の石渡侑介さんは「平らな部分は磨きやすいが、アール加工などの入り組んだ形状は大変だ」と話す。均一に磨くのは難しく時間もかかる。特にテレビのバックカバーの磨き加工は1〜2週間かかることもあるという。磨き加工によつて、鉄の曲げや絞り加工もスムーズに進む。同社は熟練の勤といつた職人技に頼らず、ホウレンソウ（報告・連絡・相談）を意識したチームワークと設備力で勝負をかける。近藤大輔社長は「短納期を実現できるのは設計力と設備力、経験値があるからだ」と話す。

▽社長 近藤大輔氏▽所在地 横浜市金沢区、045・783・8601▽売上高 4億5000万円（16年11月期）▽従業員 32人▽設立 73年（昭和48年7月）
（火曜日に掲載）

東京商工会議所と東京都港湾局は10日、東京港の視察会を実施した。東商の三村明夫会頭、清野智副会頭らが参加し、22万トンの大型クルーズ客船が着岸できる新たなふ頭の建設予定地などインフラ整備状況を見学した。



豊田通商と包括協定

愛知県、企業の海外進出支援

【名古屋】愛知県は10日、豊田通商と県内の企業の海外展開支援に関する包括的な協定を結ぶと発表した。18日に締結式を開く。情報提供や相談対応、セミナー開催で協力する。

愛知県が同様の協定を結ぶのは日本貿易振興機構（ジェトロ）に次いで2件目。

県による国際ビジネスのワンストップサービス拠点、あいち国際ビジネス支援センター（名古屋市中村区）を

は、2020年開業予定の新船客ふ頭、オリンピック

環境やイン入・販路の設立、人事供し、相談豊田通商の講師とすも開く。

雇用のD-I最悪求人難鮮明に愛知中小同友会調べ、2月対49

【名古屋】愛知中小企業家同友会がまとめた2月の景況調査によると、人手が「過剰」悪化。前年8割改善し同会は会0社に調査

査の2014年2月の来最悪と求になった。